

たてこし

館腰地域まちづくり通信

vol. **24**
2018.9.15 発行

生きがいとふれあいに満ちた心豊かな暮らしのあるまち 館腰



◎今号の表紙

5月の田植えから2か月。初めての企画にその出来栄が心配されましたが、みんなの想いで見事大輪のひまわりを咲かせることができました。

地域の歴史資料

歴史文化部長 吉村和昭



② 一本杉と庚申塔
今から50数年前私が小学生の頃、今のあけぼの交差点の所に一本杉と庚申塔がありました。当時を知る人はとても懐かしく思い出されるのではないのでしょうか。杉がとも高く感じるのは小学生だったからかも知れませんが、いつのころかはつきりしませんが、道路の拡張工事で杉は伐採され、庚申塔は、今では交差点付近の田んぼの脇に移設されております。



昭和29年当時の一本杉 (小川小学校提供)

その信仰は、人の体の中には三戸(さんし)虫がいて、その人がはたらく日々の悪事を庚申の日の寝ている間に閻魔大王に報告に行くというのです。そこで庚申の日に寝なければいといと、近所の人が集まって徹夜して過ごす庚申待りが流行ったそうです。庚申待を3年間繰り返すとその記念として庚申塔が建てられました。しかし、明治政府は信仰は迷信であるとして塔を破壊、撤去したそうです。また、道路の拡張工事などで移設されたり、撤去されたものも多くあったとのこと。



あけぼの交差点の庚申塔

現在、お寺、神社、小道などに残っているのは、撤去を免れたもので、大場沢では集落入り口の地藏様の所と、辻澤ガソリンスタンドの裏の小道に残っています。皆様の集落にも一つ二つは残っていると思いますので、地域の歴史資料「庚申塔」を探してみませんか。

INFORMATION

あさひフォトコンテスト作品にいいね投票しよう

投票期間 9月28日(金)まで

投票方法 まち協Instagramから気に入った作品に「いいね」をつけてください。

発表・表彰 あさひまつりの開会式で「グランプリ」(1点、副賞3万円)、Instagramによる「いいね大賞」(1点、副賞5万円)などの各賞の発表と表彰式、作品展示を行います。



第3回あさひまつりに出店

日時 10月21日(日)10:00~15:00
会場 朝日みどりの里

まちづくり協議会では郷土料理として特製「半殺し焼」を販売。また、たてこし軽トラ市として卵焼きや串焼き、野菜などの販売で出店しますので、ぜひお越しください。



昨年の様子

田んぼアートの稲刈りイベント参加者募集

日時 9月30日(日)9:50~12:30
※雨天の場合は10月7日(日)に延期

会場 熊登集落センター周辺
ひまわりが好評の田んぼアートの稲刈りイベントを行います。稲刈り終了後はお昼を囲んで交流を深めましょう。詳しくはチラシ等でお知らせします。



たてこし 館腰地域まちづくり通信 24号 [2018年9月15日発行]

発行：館腰地域まちづくり協議会

事務局：〒958-0292 新潟県村上市岩沢 5611 番地 (村上市朝日支所 地域振興課内) Tel.0254-72-6881

mail as.shinko-chiiki@city.murakami.lg.jp

Facebook や HP でも活動の様子を公開しています

Facebook <https://www.facebook.com/tatekoshi>

HP <http://www.city.murakami.lg.jp/site/tatekoshi/>

編集後記



今夏を少し振り返ってみました。軽トラ市でリンキーを買い、初めて食べたその食感に感激し、助っ人として参戦したソフトボールナイターリーグでは、打球が芝生にも届かず己の限界を感じ、最近のジャンボ宝くじに 300 円以外の当たりはあるのかと疑念が増幅し、ジュニアソフトボール大会では我が母校の三面小 vs 塩野野小の主審を任せられ、来春閉校となる両校の対戦はやはり感慨深いものがありました。皆さんの夏はいかがでしたか。<高橋 慎>



動き出した竹林整備

長津地域では、10ヘクタールもある竹林（瑞雲・釜杭が中心）を平成26年度から補助金を活用し、整備を始めました。昔は、はさがけ用として利用の多かった竹でしたが、今では機械化が進み、天日乾燥する農家もなくなり、竹は厄介者扱いされています。竹林も荒廃し、竹の子が出ていても折れ竹が邪魔で収穫ができなくなっています。この「竹藪」を「竹林」に生まれ変わらせようと動き出したのが「長津笑楽講竹山保存会」です。

今年度からは、地域おこし協力隊員（佐藤豊さん）が着任し、活動を始めています。里山整備と竹を使った地域活性化を目指して、地域と隊員がタッグを組んで進めようと動き出したところです。

（長津笑楽講 齋藤泰輝）

7/29 (日) 田んぼアートに直売所を開設



熊登地内の田んぼアート展望台にこの日限定的野菜やアイスコーヒーなどの直売所を開設しました。遠くは新潟市からなど大勢の来場者で賑わい、田んぼアートを満喫しながら新鮮な野菜もたくさん買えた好評でした。このイベントを企画したときは、来場者がどれくらいあるのか心配しましたが、新聞への掲載もあって予想以上の方にお越しいただきました。暑い中ご来場いただいた皆様、出店いただいた皆様、大変ありがとうございました。

（産業振興副部長 本間 英明）

9/8 (土) 竹あかりたてこしの夕べ



第2回「竹あかりたてこしの夕べ」を9月8日（土）に計画しました。昨年は文字で「たてこし」を表現しましたが、今年は田んぼアートのひまわりを描いてみました。さすがに田んぼアートの様に色は出せませんが、輪郭が同じになるよう配置しました。観覧者から「すごい」と言っていただけけるよう、役員一同準備を行いました。詳しくは次号で紹介いたします。

今後も竹を使ったイベントも行っていく予定です。ご協力をお願いいたします。



村上市総合文化会館において朝日地区まちづくり研修会が、開催され、まち協の役員と事務局40人が出席しました。講師に都岐沙羅パートナーズセンター事務局長の斎藤主税（ちから）様を迎え「地域包括ケアを難しく考えない」をテーマに講演会とワークショップを行いました。

講演では、今後15年間の人口データ分析から、朝日地区では働き手が減少していくため、家族で支えてきた高齢者支援を地域での支え合いに転換していく備えが必要で、支えている家族の声を聞いていくことが大切とのことでした。そして、高齢者には生きがいを持って長く元気でいてもらうことが重要です。

ワークショップでは6グループに分かれ、困りごとを出し合い、その解決策について妄想、構想を気軽に出し合いました。気軽な世間話や妄想の中に課題解決のヒントがあるというお話を参考にしたいけいばいいなと感じました。

8/25 (土) 朝日地区まちづくり研修会

何気ない会話やつづきの中にヒントがある

8/5 (日) 恒例！お盆前の軽トラ市 おかげさまで大盛況！



綿あめ・かき氷も大人気

まち協ブース



ガラポン抽選1等大当たり！



まち協の半殺し焼も好評！



生産者との交流も生まれて和やかに



館腰まち協 夏の活動報告！

この夏も館腰まち協では様々な活動を行いました。その様子をご紹介します。

軽トラ市は 地域がより和やかに 素晴らしいイベント!!

産業振興部長 高橋 一栄

恒例のたてこし軽トラ市をJAにいがた岩船北部営農センターで開催しました。朝9時の開始前からすでにドットと大勢のお客さまが押し寄せ、大変な賑わいとなりました。新鮮な果物や野菜、手作りの笹団子や大福、おこわ、ホオツキの木

工品、さらには産地から仕入れたサザエや豚肉などお目当ての品をたくさん買い求めていました。

500円購入ごとに1回抽選できるガラポン抽選会は今年も大人気で、長蛇の列もできて、当たりがでるとスツップも拍手喝采し一緒に楽しんでいました。また、今年はおこわのほかに、わたあめと館腰まち協特製の半殺し焼きも販売しました。子どもや孫と連れ添って和やかに食べている姿が印象的でした。

この軽トラ市はたくさんの方が来てくれることで、人との出会いや交流が生まれ、地域がより和やかになる素晴らしいイベントだと思います。出店いただいた皆様に感謝申し上げますとともに、これからも新たな企画を考え、地域の皆様に愛される軽トラ市を目指して取り組んでいきたいと思っておりますので、ご支援ご協力をお願いいたします。